

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
土木・造園科											
製図基礎											
対象	1年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	佐藤光宏			実務経験	有	職種	設計				
授業概要											
土木・造園図面の写図等を通して、その読み方や機能を学び、製図の基礎を身につける。											
到達目標											
図面は主に直線と曲線で構成され、線種と太さの違い使い分けをすることで構造の詳細を表現をしている。設計技術者は常に見やすく正確な図面を書くことを心掛けなければならない為に、その線種と太さの正しい使い分けをしなければならない。この授業では、製図課題を手書きにより作図する中で、縮尺寸法、線種、太さに配慮して正確で見やすい図面を作図する技術を身につけることを到達目標とする。											
授業方法											
シャープペンシルを用いた手書き製図を行う。A3もしくはA2のケント紙に線と文字の練習から始め、その後、製図課題をトレースする。製図のJIS規格、基準を守り、幾多の図面（小構造物、庭園等）を書くことで製図技能の向上を目指し、土木・造園施工の知識も得る。											
成績評価方法											
課題への取り組み姿勢と到達度、授業への参加度を総合的に評価する。											
履修上の注意											
手書き製図であるため、初期に線と文字の練習は時間をかけて履修しなければならない。また、巨大な構造物を縮尺化して図化するには、縮尺というものの理解も重要である。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者には単位を認めない。											
教科書教材											
配布プリント等											
回数	授業計画										
第1回	ガイダンス										
第2回	～3回 線と文字の練習										
第4回	三面図、投影法										

2020年度 日本工学院八王子専門学校

土木・造園科

製図基礎

第5回

～15回 製図課題のトレース